



こんにちは、 岐教事です！

岐阜教育事務所だより
2月号 (No. 11)
平成30年2月15日発行

子どもの目線に立つ2017 第2弾が発行されました

○ 「子どもの目線に立つ2017」のコンセプト

第1弾
(6月発行)

- ・速報値を用いて平成29年度全国学力・学習状況調査からの授業アイデアを提案
- ・「短期スパン」「長期スパン」で、見届け

第2弾
(11月発行)

- ・全国と岐阜県の解答率の差の大きい問題や解答率と速報値の差が大きい問題から授業アイデアを提案
- ・質問紙調査から、教師の意識と児童生徒の意識の「ずれ」を分析



○ 第2弾 国語の授業アイデアのポイント

全国学力・学習状況調査の分析から国語科の指導において課題とされているのが「自分の考えをもつこと」「根拠の明確化」「複数の情報を関係付けながら、必要な内容を整理して書くこと」の指導です。

具体的事項	設問番号	出題の趣旨	正答率
目的や意図に応じて複数の情報を関連付けながら、必要な内容を整理して書くこと。(書くこと 5, 6年ウ)	小B 2三	目的や意図に応じ必要な内容を整理して書く。	39.0%
表現の特徴について、自分の考えをもつこと。(読むこと 1年エ)	中B 1三	表現の仕方について捉え、自分の考えを書く。	44.0%

— 第2弾 P1 より —

指導の具体として「自分の考えをもつ活動の継続」「根拠の明確化」「変容の自覚」が必要です。そのポイントが「子どもの目線に立つ2017」p6「国語 その④」に次のように示されています。

中学校第1学年「少年の日の思い出」〔ヘルマン・ヘッセ「少年の日の思い出」を読んだ交流の例〕

学習の課題「僕」は、どうして盗みを犯してしまったのだろう。～「僕」の心情の変化を読む

ポイント

異なる視点からの読みを付加するなどして、考えを広げ深める交流にします。

僕は別の表現と結び付けて考えたよ。この擬人法の少し後に、「この宝を手に入れたい」「逆らいがたい欲望」と書いてあるよね。斑点に見つめられた「僕」はすっかり虜になってしまって、「せめて」という希望や願いが何としてでも自分のものにしたいという「欲望」へと変化していったんだね。

定着状況の見届け

授業終末に、自分の読み(考え)がどのように広がったり深まったりしたのかを確かめられるような書きまとめをしましょう。更にその内容をペアやグループで交流したり、教師が紹介したりして、一人一人に自己の変容の自覚を促すようにすることが大切です。〔発言・ノート等〕

— 第2弾 P6 より —

児童生徒は「考えをもつこと」はできても「その理由は何なのか」「根拠はどこからなのか」等が曖昧であることが多いです。その理由や根拠が分かると、考えが深まるとともに、考えをもつことそのものが魅力あるものになります。「考えをもつこと」を授業で扱う時、P6のようにポイントとされていることを指導の方途として活用することで、児童生徒に変容の自覚を促すことにつながると考えられます。

○ 第2弾 算数・数学の授業アイデアのポイント

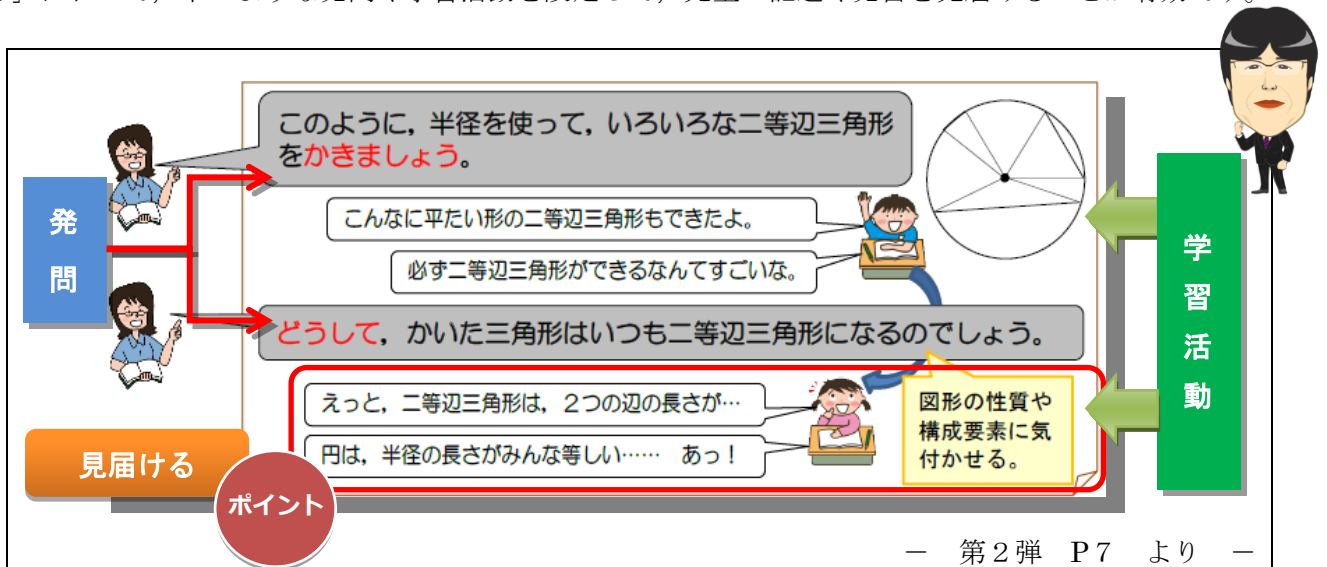
解答率に全国との差があり、課題として捉えられる問題で、小学校・中学校に共通することが「図形領域」の問題でした。

具体的事項	設問番号	出題の趣旨	正答率
図形を構成する活動を通して、図形の性質を理解すること。	小A 6	正五角形は五つの合同な二等辺三角形で構成できることを理解している。	61.1%
	中A 5(1)	空間における直線と平面の平行について理解している。	63.5%

— 第2弾 P2 より —

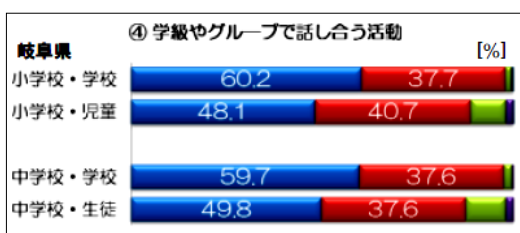
図形の性質や構成要素、関係の理解を図るには、実際に図形をかいたり、観察したり、操作したりする学習活動が大切です。

P7～8には、4つの授業アイデアを紹介しています。例えば小学校第3学年「二等辺三角形と正方形」において、下のような発問や学習活動を設定して、児童の記述や発言を見届けることが有効です。



— 第2弾 P7 より —

○ 教師の意識と児童生徒の意識の「ずれ」



左のグラフは、「学級やグループで話し合う活動を設定しているか」という質問についての回答です。例えば中学校・学校が97.3%の肯定的回答に対して、中学校・生徒は87.4%と、▼10ポイントの差があります。

小学校・学校は97.9%、小学校・児童は88.8%で▼9ポイントの差があります。

先生は話し合いを設定していると思っても、児童生徒は話し合いを行っていると思っていない要因を考えることも、指導改善の在り方を探る上で大切です。

《 子どもの目線に立つ2017 第2弾 》

岐阜県総合教育センターHPにあります。

HP>関連資料を読む>教科等のページ>全国・県学調指導改善資料

(<http://www.gifu-net.ed.jp/ssd/sien/gakusyuzyoukyou/index.html>)



県学習状況調査の結果分析からの指導改善資料は、3月上旬に送付予定となっております。指導改善に向けて、併せてこちらもお活用ください。